

「広報いとしま」の講読状況に関するアンケート」集計結果

平成31年3月26日

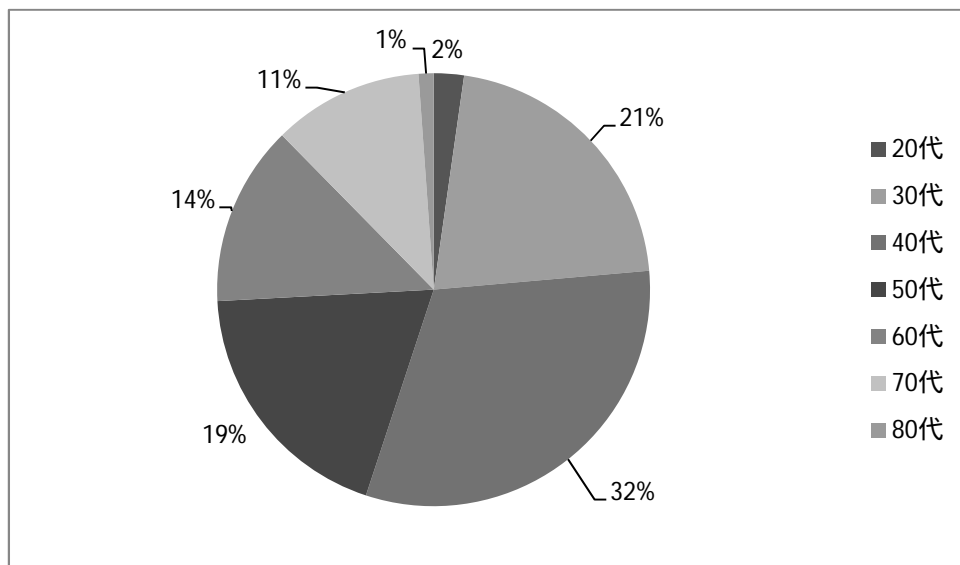
送付件数 417 件
 回答件数 89 件
 回答率 21.3%

市民の皆さんに的確に市政情報などをお伝えするため、月に2回（1日・15日）、「広報いとしま」を発行しています。
 より一層の紙面の充実を図るため、皆さんのご意見などを伺います。

1. 回答者の属性

【年代別割合】

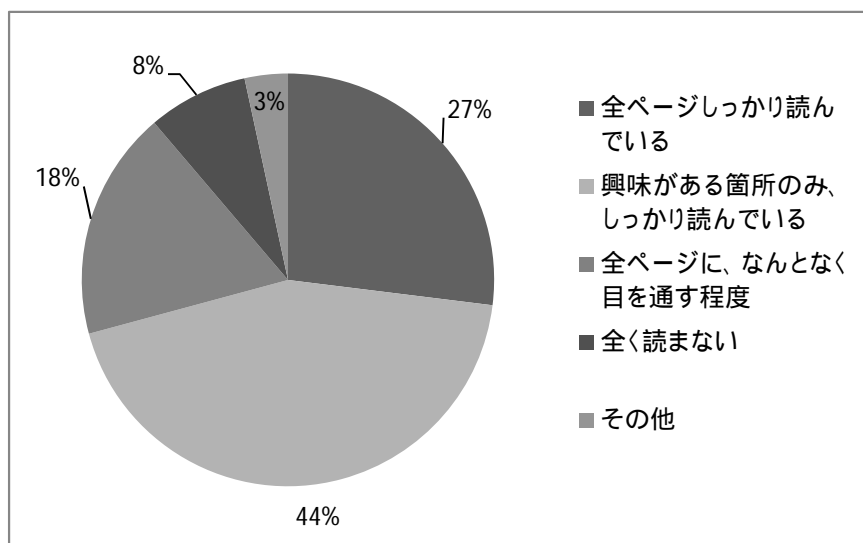
20代	2
30代	19
40代	28
50代	17
60代	12
70代	10
80代	1
合計	89



2. 各設問の回答の集計結果

【設問1】「広報いとしま」をどのくらい読んでいますか？

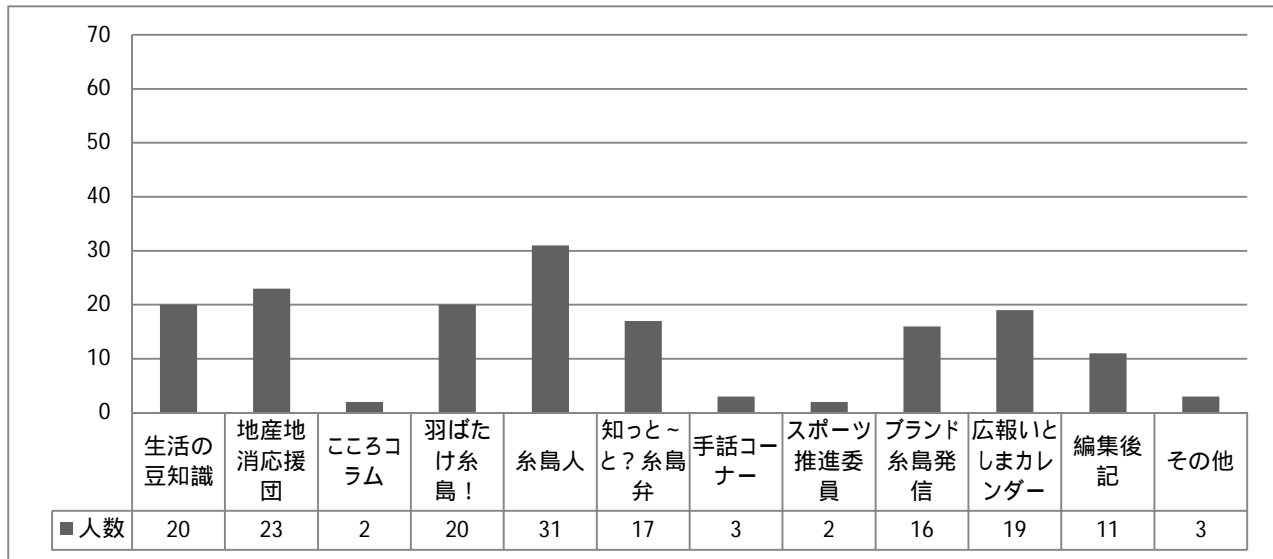
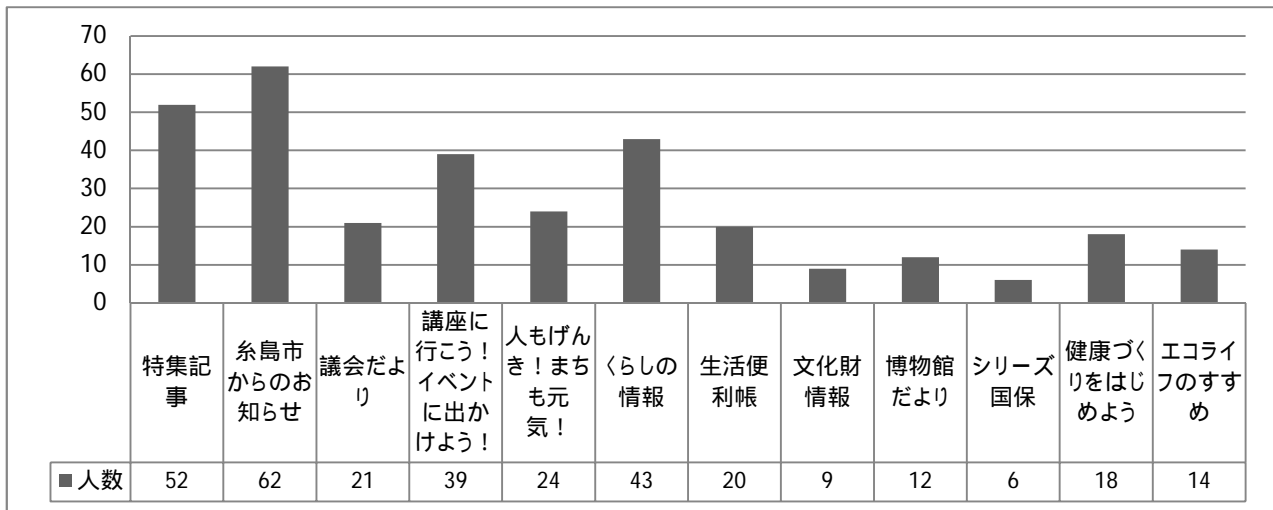
全ページしっかり読んでいます	24
興味がある箇所のみ、しっかり読んでいます	39
全ページに、なんとなく目を通す程度	16
全く読まない	7
その他	3
合計	89



その他回答

・今回の件で、初めて目を通しました。興味のある箇所は、詳しく読ませていただきました。

【設問2】「広報いとしま」でよく読む記事は何ですか？（複数選択可）

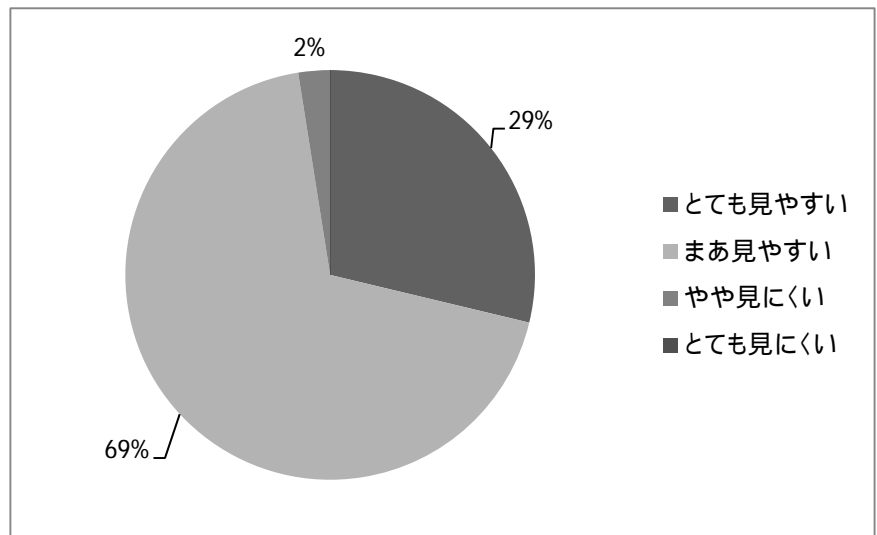


その他意見
裏の広告

【設問3】「広報いとしま」の（レイアウト等の）見やすさはどの程度ですか？

とても見やすい	23
まあ見やすい	55
やや見にくい	2
とても見にくい	0
合計	80

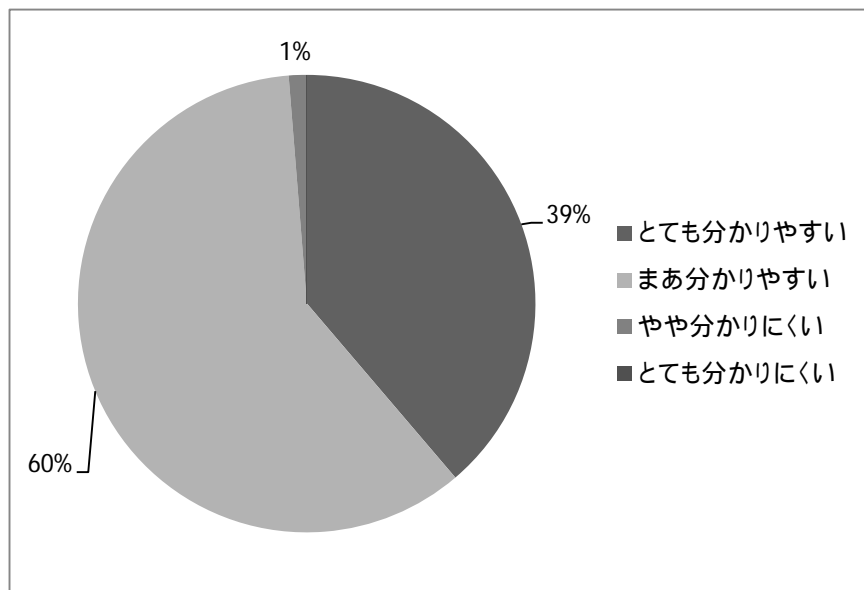
【設問1】で全く読まないと答えた方、未回答を希望する方を除く。



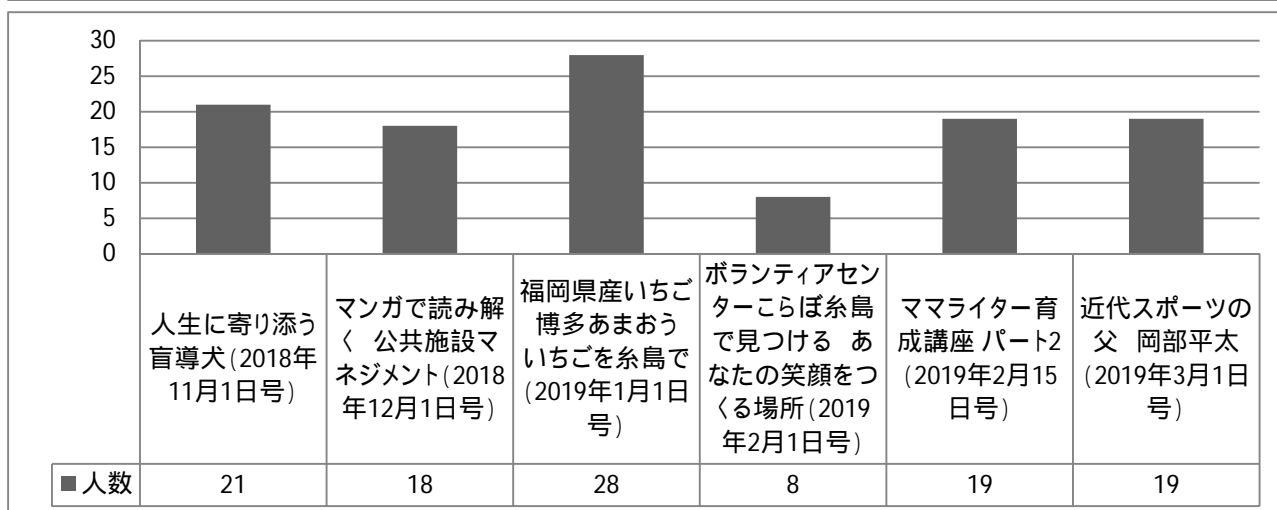
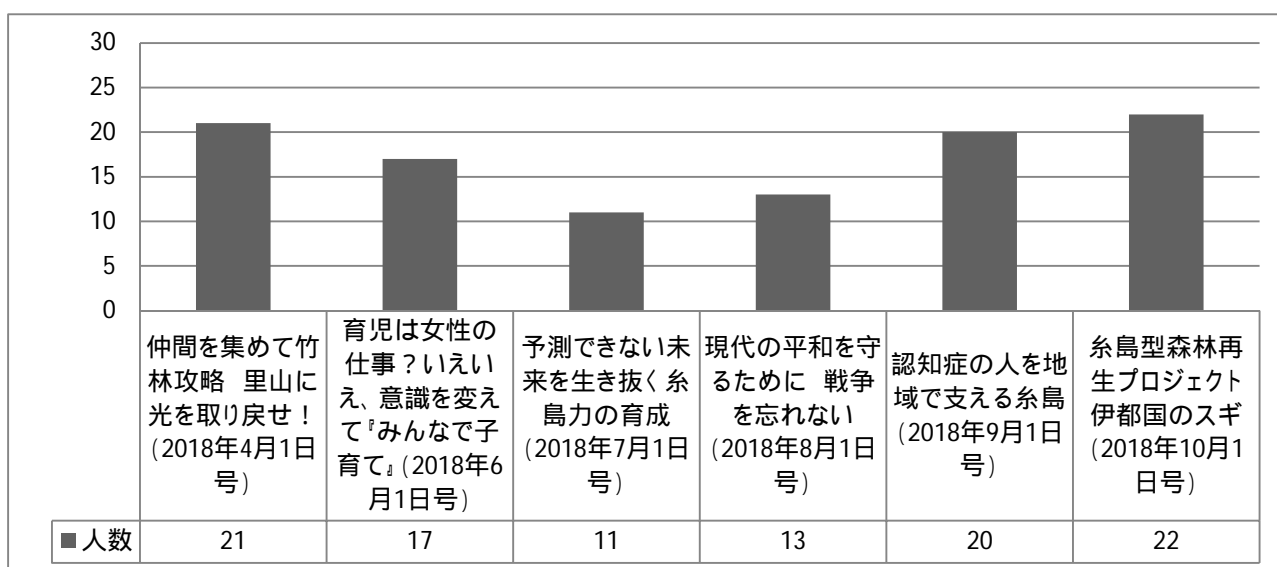
【設問4】「広報いとしま」の(文章の表現等の)分かりやすさはどの程度ですか？

とても分かりやすい	31
まあ分かりやすい	48
やや分かりにくい	1
とても分かりにくい	0
合計	80

【設問1】で全く読まないと答えた方、未回答を希望する方を除く。



【設問5】過去1年間に、印象に残っている特集記事はありますか？(複数選択可)



【設問6】今後、掲載を希望する特集記事、また「広報いとしま」に対するご感想・ご意見等ありましたらご記入ください。

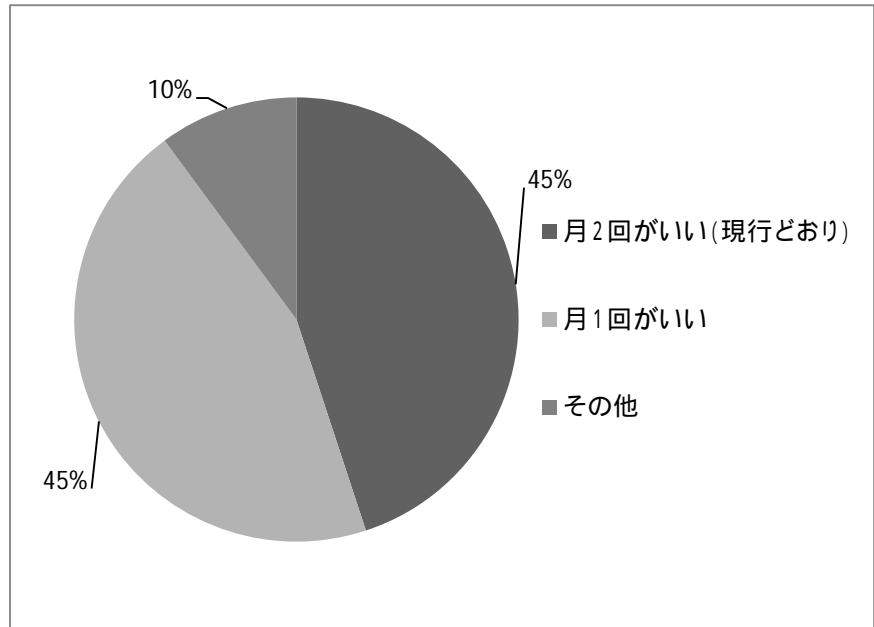
子供の遊び場に関すること
子育てや、児童発達について。
障害児向けの情報をもっと載せて欲しい 普通の小児と同じように取り扱って欲しい
若者の色々な活躍を特集してほしい。
頑張っている子供たちを応援するためにも、各種スポーツ団体(野球、サッカー、バレー等)の紹介特集。
糸島の若者(中学生、高校生)の活躍を沢山載せていけば、その親が関心持たれると思います！
スポーツ少年団の紹介 NPOなどの活動団体と一般市民のマッチング促進
糸島産のおすすめの食べ物やお店の特集。住んでいても知らないことが多いから。 市長の1日に密着した記事も読んでみたい。
写真がとても目に留まる。目をひく写真のページは自然と内容も知りたくなって読んでいる。 イベント情報はよく活用させてもらっています。
とても読み応えのある広報誌です。特集など、ゆっくり読もうと思っていると次の号が届くので、月に1回の発行でよいと思います。イベントなどのお知らせは早くに知りたいので、これも月に1度、早めに知らせてもらえれば足ります。
いとしまで開かれるイベントをもっと特集してほしい
生活に役立つ情報を発信して欲しい
移住した後、市からの情報をもっと欲しかったと記憶しています。引越しの増える時期に特集を組んで欲しいです。以前よりカラフルで写真やイラストがあるので分かりやすくなりました。
観光情報、食情報。
糸島の食文化についてや、二丈の過疎化の特集。
高齢者配慮で、文字ポイントを上げて大きな文字
・シニア 世代の生き様の紹介 ・シニア 世代の病気との付き合い方 ・シニア 世代の健康法 ・高齢化により自治会組織の衰退化が叫ばれています。その方策と対応について。
校区の将来の自治会活動を担う若者の流失が多く、地元に戻らない現実の背景とその対応策の具体策を特集してほしいものです。
博多華丸大吉を起用してエリア紹介をさせる。
糸島市の正社員求人情報。
糸島が全国に自信を持ってアピールできる人材、資源、ものづくり等々を知らせてもらいたい。
糸島に、貢献した人を、取材してもらいたい。
広報としてはこういう内容で仕方ないかな。しかし、冊子の形を取らなくても良いのではないかと思う。紙の質も良すぎ。新聞の形態にして費用を安く出来ないか。往々にして糸島市の刊行物は立派に作り過ぎているように思っている。
紙面もかわいくて好きです。
広報いとしまは、とっても読みやすいです、それはレイアウトが良いからですね、ありがとうございます

最近、編集が新しくなり、見やすくなりました。

〔設問7〕広報の発行回数は、現在の月2回と、月1回どちらがいいと思いますか？

より新鮮な情報をお知らせできるよう現在は月2回(1日・15日)発行していますが、配布や回覧など地域の役員の皆さんの負担になるため「月1回の発行でもいい」との意見もいただいています。その場合、配布回数は半分になりますが、ページ数が増えるため運ぶのは多少重たくなることが懸念されます。今後の参考にいたしますので、皆さんのご意見をお聞かせください。

月2回がいい(現行どおり)	40
月1回がいい	40
その他	9
合計	89



その他の回答

内容が充実しているので、毎回読むのを楽しみにしています。ただ、配る方の負担が...という声が多数を占めるようでしたら変更もやむなしかなと思います。

我が家には前月から今月までの4冊を常に置いてあるので行事を探しにくいと感じていました。ただ、ページ数が増えると読みにくいかとも思います。年末特別号等で月2回でも良いかもしれませんね。

月1だとおそらく情報量が減ると思います。それをどうするか。必要なときだけ月2か。または減った分公民館だよりにきちんと載るなどしてほしい。現状、各公民館によって情報量に差があり、また、自分の地域の公民館だよりしか届かないため、近隣の公民館をネットでチェックしますが、アップもきちんとやるところやっていないとあります。広報と公民館だよりで補いあってほしいなと思ってます。

基本月1で、特集が大きいものやページが増えそうなものを月2回にしたらどうでしょう？年に2回とかを月2の発行にする等。

もっと簡素にするなら月2回でも良いけど、今のままなら月一回でいいと思う。

市政だよりのようなものなら隔月でも良いと思います。また、イベント情報なら四季とイベント月に分けるなど広報代は必要ですが少なくする必要もあると思います。

電子書籍のみでもいい。

配布や回覧など地域の役員の皆さんの負担になるのであれば発行を停止することも選択肢の一つではないだろうか。